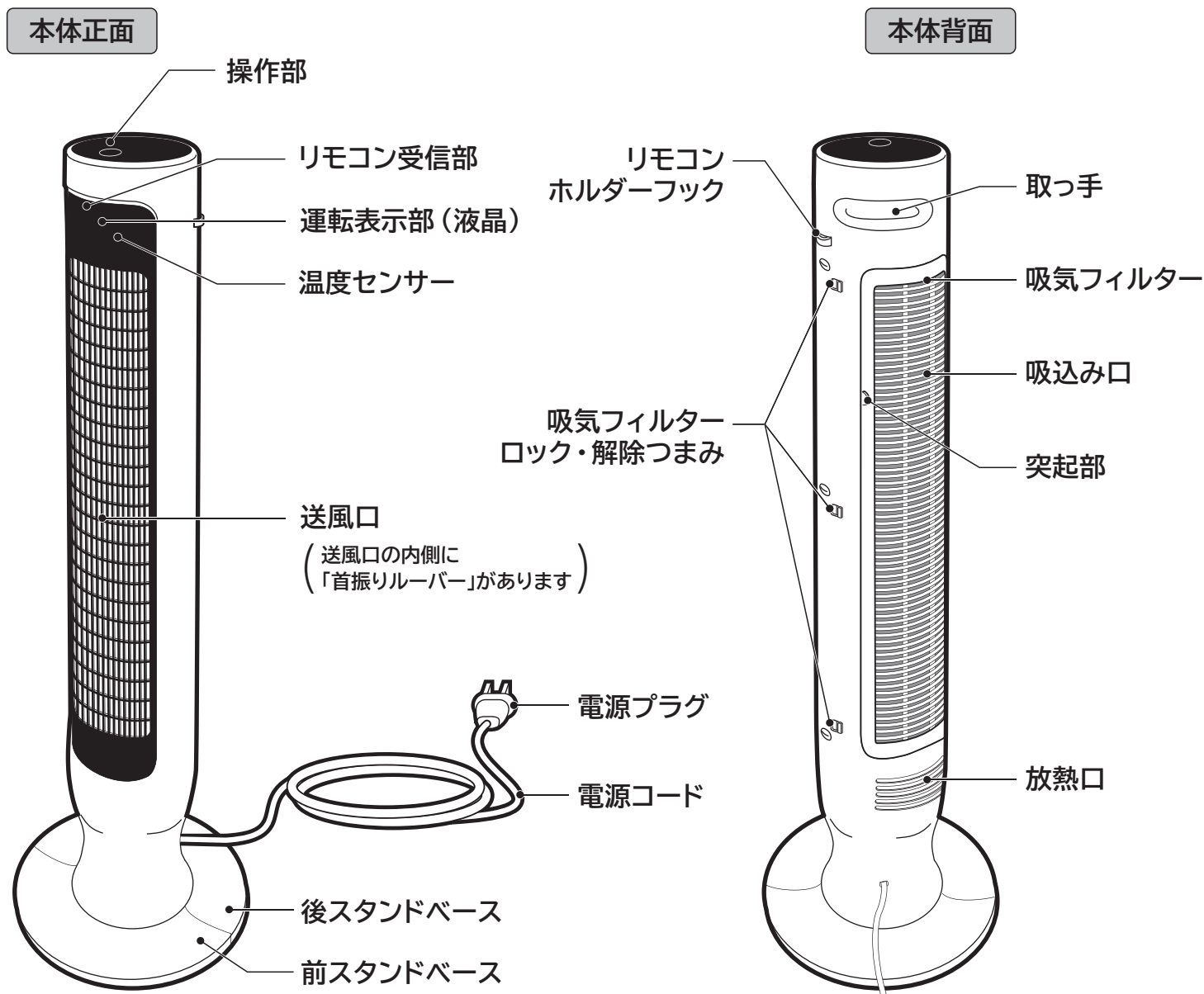


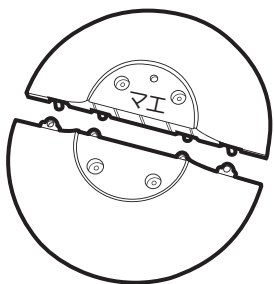
各部のなまえ



同梱品

下図は緩衝材の中に収納されています。

前スタンド
ベース

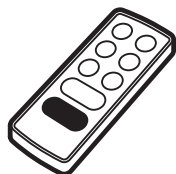


ベース固定ネジ(4本)



後スタンド
ベース

リモコン



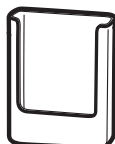
二酸化マンガン
リチウム電池CR2025



(リモコン動作確認用)

※リモコンに入っています。

リモコンホルダー



警告



禁止

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない

電源コードを引っ張ったりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

組み立てかた

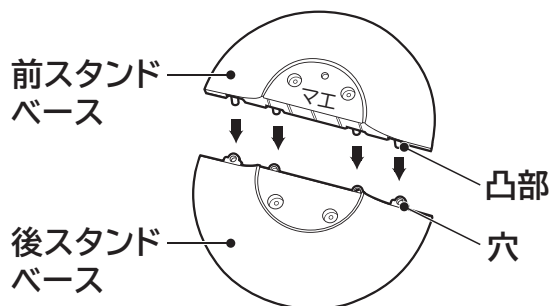
包装箱は保管のときに必要ですので、捨てないでください。

1

スタンドベースを組み立てます。

スタンドベースの前・後を確認して前スタンドベースの凸部分を後スタンドベースの穴に差し込んでください。

※「マエ」マークが付いているものが前スタンドベースです。



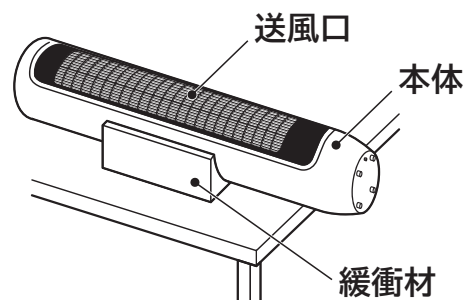
2

本体にスタンドベースを取り付けます。

1 送風口を上にして本体が動かないよう梱包の緩衝材を利用して本体を支えます。

ご注意

- 「操作部」を下向きにしてスタンドベースを取り付けしないでください。「操作部」が故障・破損したり、机や床を傷つけることがあります。
- 組み立ては机などの上で行ってください。

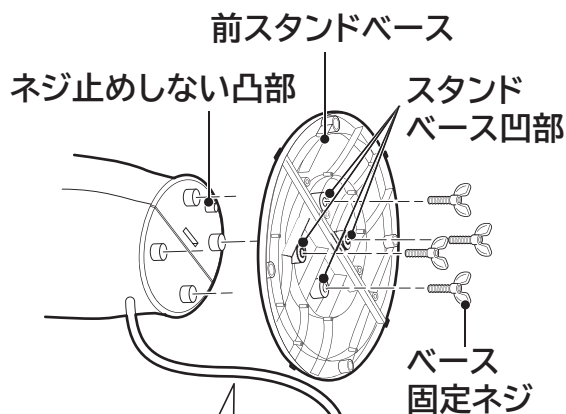


2 本体の凸部分とスタンドベースの凹部分5ヶ所をはめこみます。

3 本体とスタンドベースを付属のベース固定ネジ4本で固定します。

ご注意

- 本体とスタンドベースの前・後を間違えないよう取り付けてください。
- 電源コードをはさみ込まないように気を付けてください。
- 電源コードがスタンドベースと本体にはさまれると電源コードを傷めて火災や故障の原因になります。



電源コードをスタンドベースと本体に挟まないようにしてください。

警告



- 組み立てが完了するまではコンセントに電源プラグを差し込まない
感電やけがをすることがあります。
- スタンドベースを付けずに運転しない
転倒し、けがの原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、ステップルや釘などで固定しない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

注意

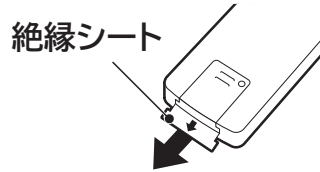
- 組み立て時に指をはさみ込まないようにご注意ください

リモコンの準備

1

ご使用の前に

リモコン裏の絶縁シートを引き抜いてください。



ご注意

- 電池はリモコンに入っています。自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

お願い

- 電池の寿命を長くするため、長時間使わないときは、取り出しておいてください。
- 電池の破裂や液もれを防ぐため、(+) (-) を正しく入れてください。
- 充電・ショート・分解・火への投入・加熱はしないでください。
- 万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。
- ボタンの操作は中央部を押してください。端を押したり、つめの先で押すと操作できないことがあります。また、破損の原因になることがあります。

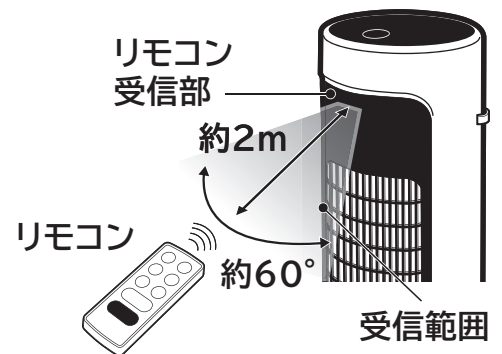
使用前の準備

2

使用範囲

リモコン送信部をスタンドのリモコン受信部正面に向けて、お望みのボタンを押します。

※リモコンで操作できる距離はリモコン受信部正面で約2m以内です。リモコン受信部に対して斜めになるほど、操作できる距離は短くなります。
(距離: 約2m、水平方向左右: 約60°)



ご注意

- インバーター照明器具を使用している部屋や、リモコン受信部に直射日光などの強い光が当たる場所では、リモコンで操作できないことがあります。
- 扇風機にさわっているときは、リモコンを操作しないでください。
- 指定されたリモコン以外は使用しないでください。

お願い

- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 送信部とリモコン受信部の間に障害物がないようにしてください。

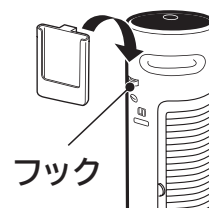
電池の交換のしかた

- 1 ドライバー（サイズ: #1）などの先の細いプラスドライバーでネジを外してリモコンの裏ふたを矢印の方向に押し下げながら裏ふたを外します。
- 2 古い電池を取り外します。
- 3 新しい電池を正しく入れ、裏ふたをしめます。
(⊕極を上にして正しく入れる)



リモコンホルダーの取り付けかた

リモコンホルダーは図のようにフックにひっかけてお使いください。
リモコンを使用しないときは、リモコンホルダーに収納してください。



ご注意

- 組み立てが完了するまでは、リモコンホルダーを取り付けないでください。
リモコンの落下によりけがや破損・故障の原因になります。

警告



禁止

●電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

●電池は誤った使い方をしない

*指定以外の電池を使わない。 *加熱・分解したり火の中に入れてたりしない。
* (+) と (-) は逆に入れない。 *ネックレスなどの金属物といっしょにしない。
液もれ・発熱・発火・破裂などの原因となります。



指示






●電池の液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す

万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
失明の原因になります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

絵表示の説明	
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

警告

感電、けがを防ぐために (感電・けが・発煙・発火・火災のおそれ)



分解禁止

- 改造をしない
- サービスエンジニア以外の方は、絶対に分解したり、修理しない
火災・感電・けがの原因になります。



電源プラグを
抜く

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。



禁止

- 組み立てや取り外しの際は、電源プラグを差し込まない
感電やけがの原因になります。
- スタンドベースを付けずに運転しない
転倒し、けがの原因になります。



指示

- 電池の液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す
万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください
失明の原因になります。

子どもの事故を防ぐために (感電・けがのおそれ)



禁止

- 電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

警告

漏電、ショートによる火災を防ぐために (感電・発火・火災のおそれ)



水ぬれ禁止

- 水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電・発火のおそれがあります。



禁止

- 電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない
電源コードを引っ張ったりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、ステッplerや釘などで固定しない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 単相交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。
- 電池は誤った使い方をしない
*指定以外の電池を使わない。 *加熱・分解したり火の中に入れてたりしない。
* (+) と (-) は逆に入れない。 *ネックレスなどの金属物といっしょにしない。
液もれ・発熱・発火・破裂などの原因となります。



指示

- 電源プラグのほこりなどは定期的に取り
火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

注意

けがを防ぐために



接触禁止

- 送風口・吸込み口の中や可動部へ指など絶対に入れない
けがをするおそれや故障などの原因になります。



禁止

- 本体組み立て時に指をはさみ込まない
- 風を長時間、からだにあてない
健康を害することがあります。
- 髪を送風口、吸込み口に近づけすぎない
髪が巻き込まれけがをするおそれがあります。



指示

- 本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

安全上のご注意 つづき

⚠ 注意

漏電、ショートによる火災を防ぐために (感電・発火・火災のおそれ)



電源プラグを
抜く

- 使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



指示

- 電池を廃棄、保存する場合は (+)(-) 端子部をテープなどで絶縁する
電池の発熱・破裂・発火の原因になります。

設置場所に関するご注意



禁止

- 次の場所では使わない
* ガスレンジなどの近く * 引火性のあるところ * 雨や水しぶきのかかるところ
炎の立ち消え、火災・感電の原因になります。
- 油、ほこり、溶剤や薬品などのつきやすい場所や強い紫外線の当たる場所では使わない
破損・変形・故障などの原因になります。
- 障害物のそばや不安定な場所では使わない
転倒・破損・故障などの原因になります。



指示

- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離す
映像の乱れ、雑音発生の原因になります。

使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

- 送風口や吸込み口をふさがない
- 高温、高湿、水のかかる場所、火気の近くでは使わない
変色・変形・感電・故障などの原因になります。
- 製品を引きずらない
- フローリング床のワックス掛けをした後は、ワックスが充分乾いてから本体を置く
跡が付いたり、ワックスが剥がれることがあります。
- 長時間直射日光に当てない
変色などの原因になります。
- 殺虫剤などをかけたりしない
変質・破損などの原因になります。
- 幼児の手の届くところでは使用しない
感電・ケガの原因になります。
- 本体操作部に水などをこぼさない
操作の誤動作や故障などの原因になります。
- リモコン受信部をかくさない
障害物があると、リモコンによる操作ができなくなります。
- リモコンの取り扱いを大切に
踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損・故障の原因になります。
- リモコン受信部にインバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具など、または直射日光等強い光が当たる場所での設置は避けてください
表示ランプのちらつき、リモコンで動作しない場合があります。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、内部の基板の消費電力により操作部などの一部があたたかくなります。長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。
(運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約0.8Wの電力を消費します)
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。始めから操作をやり直してください。

愛情点検



長年ご使用のスリムファンの点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

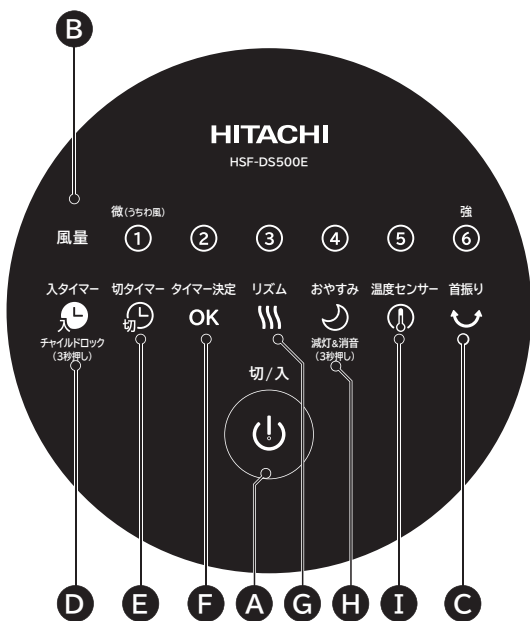
- スイッチを入れても時々ファンが回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- 回転中に異常な音や振動がする。
- モーター部が異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。

ご使用中止

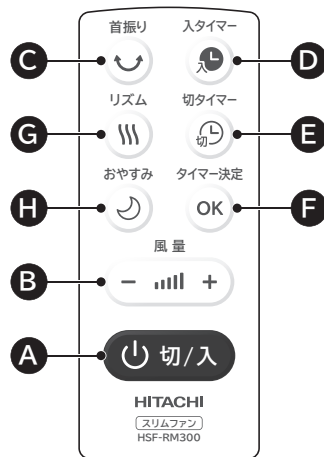
このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

操作部と表示部

操作部



本体
HSF-DS500E



リモコン
HSF-RM300

表示部



A 切/入	運転の切・入を設定します。
B 風量	1～6の6段階で風量を設定します。
C 首振り	首振りの開始、停止を設定します。
D 入タイマー チャイルドロック	入タイマー時間を選択できます。(1～9時間 1時間毎) チャイルドロックを設定します。※3秒長押し ※リモコンではチャイルドロックは設定できません
E 切タイマー	切タイマー時間を選択できます。(1～9時間 1時間毎)
F タイマー決定	タイマー時間を決定します。
G リズム	リズム運転を設定します。
H おやすみ 減灯&消音	おやすみ運転を設定できます。(2・10時間) 減灯と操作音の消音を設定します。※3秒長押し ※リモコンでは減灯&消音は設定できません
I 温度センサー	温度センサー運転を設定します。 ※リモコンでは温度センサー運転は設定できません

運転のしかた

運転をする **A**

1 電源プラグをコンセントに差し込む

- 交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。

2 運転するときは を押す

- 押すごとに「入」・「切」に切り替わります。

※前回ご使用の風量とモードで運転開始します。

(おやすみ運転は除く) (運転開始の数秒間はモーターの回転を安定させるため風量「3」で開始します。またモーターから「カチカチッ」等の音がしますが異常ではありません)

※電源プラグを抜かれた場合は風量「3」で運転開始します。

風量 **B** の設定

1 運転中にお好みの風量をタッチし、風量を設定します

※リモコンの-+ボタンは、押すごとに風量が切り替わります。

2 表示部に設定した風量が表示されます

※電源プラグを抜かれた場合は風量「3」で運転開始します。



リズム運転 **C** の設定

1 運転中に をタッチし、設定します

※おやすみ運転と同時設定はできません。

2 表示部にリズム運転が表示されます

- 再度タッチすると解除できます。



運転動作

- 1～6の各風量6段階ごとに、風量が1～6と切でリズムカルに変化します。お好みに合わせて風量、切タイマー設定ができます。

運転のしかた つづき

おやすみ運転 の設定

1 運転中に をタッチし、設定します

※「切タイマー」を設定している場合「おやすみ運転」は設定できません。一度「切タイマー」を解除してください。

2 表示部におやすみ運転が表示されます

●タッチするごとに2時間・10時間・解除に切り替わります。



おやすみ2時間 ▶ おやすみ10時間 ▶ 解除

運転動作

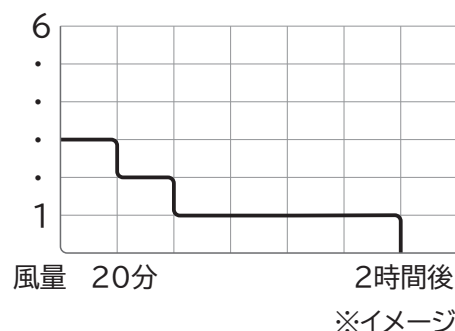
- 設定すると右図の風量「3」で運転開始します。
- お好みに合わせて風量が切り替えられます。設定された風量から約20分ごとに自動的に風量を下げます。(右図参照)

おやすみ10時間 設定後約10時間で運転停止します。
切タイマー時間の切り替えはできません。


おやすみ2時間 設定後約2時間で運転停止します。
切タイマー時間の切り替えができます。
入タイマー設定はできません。

- 切タイマーはおやすみ運転設定後に切り替えてください。先に切タイマーを設定するとおやすみ運転の設定はできません。
 - 切タイマーを決定後に時間を変更する場合は一度運転を停止して再設定してください。
- ※リズム運転と同時設定はできません。
※温度センサー運転と同時設定はできません。
■切・入タイマーの設定はP14を参照してください。

風量の下がり方
(設定例：おやすみ2時間設定の場合)



ご注意

- おやすみ運転は  をタッチして、離れた時に設定されます。約3秒タッチし続けると減灯&消音を設定されます。

温度センサー①の設定

1 運転中に  をタッチし、設定します

2 表示部に温度センサーが表示されます

- タッチすることにつよめ・よわめ・解除に切り替わります。



運転動作

- 温度を感知し、「つよめ・よわめ」と設定されたモードによって設定風量値から、約28℃未満で自動的に風量を切り替えます。

つよめ：風量切替の変化が大きいです。(2段階ずつ)
よわめ：風量切替の変化が小さいです。(1段階ずつ)
*設定モード・風量に関わらず風量切替の最小値は「1」です。

- 設定モードに応じた風量は下記の表の通り設定されています。


設定風量 ※1		1	2	3	4	5	6
設定モード：つよめ	約28℃※2未満	1	1	1	2	3	4
	約25℃※2未満	1	1	1	1	1	2
設定モード：よわめ	約28℃※2未満	1	1	2	3	4	5
	約25℃※2未満	1	1	1	2	3	4

※1.28℃以上では設定した風量で運転します。

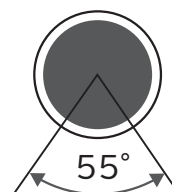
※2.温度は目安です。感知する温度は、同じ室内でも場所によって温度が異なるため、室内の温度計と差が出ることがあります。

- ※温度センサー設定時、風量キー・おやすみキーをタッチすると、温度センサー運転は解除されます。(リモコンの-+ボタン・おやすみボタンを押しても解除されます。)

首振り②の設定

1 運転中に  をタッチすることにより「首振り開始」「首振り停止」を行います

- 首振り角度は左右55°です。



2 表示部に首振りが表示されます

- ※内部の首振りルーバーで首振りを行うため本体自体は回転しません。



運転のしかた つづき

切・入タイマー **D E F** の設定

お好みの時間に合わせ、運転を停止、開始できます
「切」「入」タイマーを同時に設定できます

切タイマーのみの設定

1 をタッチし、切時間を選択します



2 OK をタッチし、切時間を決定します

※数字が点滅から点灯に変わります。
※設定時間になると、運転を停止します。



入タイマーのみの設定

1 をタッチし、入時間を選択します



2 OK をタッチし、入時間を決定します

※数字が点滅から点灯に変わり自動的に運転が止まります。
※設定時間になると、運転を開始します。
※入タイマーで運転を開始した場合の風量は「3」で開始し、
約2時間後に自動で停止します。



切・入タイマー同時設定

1 切タイマーを設定します

※入タイマーを先に設定することはできません。

設定例：切タイマーを2時間、
入タイマーを4時間で設定した場合

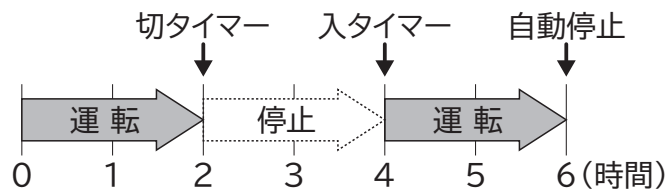
2 入タイマーを設定します

※切タイマー設定時間より遅い時間でしか設定
できません。設定できない時間は点滅しません。

※ をタッチするごとに時間が切り替わります。

※設定時間は、切・入タイマーとともに現在時刻をスタートとしています。

※タイマー設定時間は、目安時間です。



ご注意

- 時間設定は1分以内に行ってください。設定がクリアされます。
- 各時間決定後の時間変更できません。設定後の解除・変更の場合は、一度運転を停止してください。
- 入タイマーは をタッチして、離れた時に反応します。
約3秒タッチし続けるとチャイルドロックが設定されます。

チャイルドロック **D** の設定

- 1 **入** を約3秒間タッチし、ピッと音がして「チャイルドロック」を設定します
※リモコンではチャイルドロックは設定できません。

- 2 **表示部にチャイルドロックが表示されます**

- 再度約3秒間タッチするとピッと音がして解除できます。
- チャイルドロックを設定すると、「切」以外のすべての操作ができません。

※次回運転を開始する時は、チャイルドロックを解除してください。
※安全上、「切」ボタンのみ操作できるようになっています。



減灯&消音 **H** の設定

- 1 **運転中に** **☾** を約3秒間タッチし、減灯&消音を設定します
※リモコンでは減灯&消音は設定できません。

- 2 **液晶表示が暗くなり、操作音が消えます**

- 再度約3秒間タッチするとピッと音がして解除できます。
(設定時は音は鳴りません)

※解除すると元に戻ります。
※液晶表示は明るさを制御しているので、ちらつく場合がありますが故障ではありません。



運転の停止 **A**

- 1 **⏻** を押して、電源を切ります
※「切/入」ボタンを押して、液晶表示が消えても、内部の首振りルーバーは正面を向くまで停止しません。

ご注意

- 運転停止時に「風量」「リズム」「タイマー」などのタッチキーをタッチしても作動しません。
- 運転中の停電や電源プラグが抜けた場合はすべて最初からの操作になります。
- 万一、操作不能になってしまった場合、いったん電源プラグをコンセントから引き抜き、再び差し込んでから操作してください。

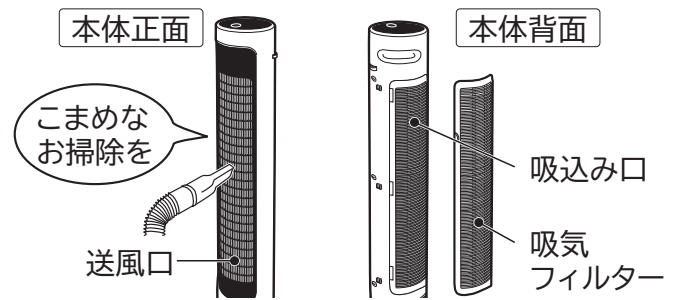
お願い

- タッチキーや本体「切/入」ボタン、リモコンスイッチの操作は中央部を押してください。端を押したり、つめの先で押すと操作できなくなります。また、破損の原因になることがあります。

お手入れのしかた

本体のお手入れ

- 送风口と吸込み口についたホコリは掃除機でこまめに吸い取ってください。
 - 汚れは水またはうすめた中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
- ※お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



ご注意

- 本体を分解してのお手入れはできません。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。※プラスチックや塗装面が変色したり、劣化・破損するおそれがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- プラスチック部品に油をつけないでください。※変色したり劣化・破損するおそれがあります。
- 印刷面や塗装面を強くこすったり、鋭利なもので傷つけたりしないでください。

吸気フィルターのお手入れ (1週間に1回程度)

1 吸気フィルターを外す

- 1 つまみ (3カ所) を **解除** 方向にスライドさせる。
※つまみのロック・解除シールは図のとおり、一番上のつまみ1カ所に表示しています。
- 2 本体を支えながら突起部に指をひっかけて、外す。

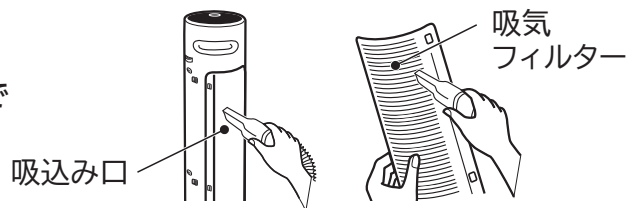


2 掃除機でほこりを取り除く

- 本体吸込み口と吸気フィルターのほこりを掃除機で吸い取ってください。

ご注意

- 水洗いを行う場合、やわらかい布やスポンジに水を含ませ、軽くふいてください。無理に強くふくとやぶれたり、はがれるおそれがあります。

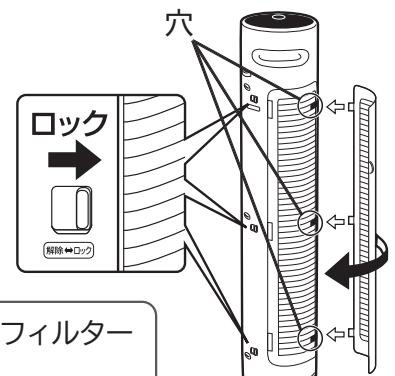


3 吸気フィルターを取り付ける

- 1 本体の穴 (3カ所) に吸気フィルターの凸部 (3カ所) を差し込んではめる。
- 2 つまみ (3カ所) を **ロック** 方向にスライドさせる。

ご注意

- 吸気フィルターのつまみ (3カ所) をしっかりロックしないと吸気フィルターの脱落や振動・騒音の原因となります。
- 細かいほこりや砂などは、フィルターではとれない場合があります。



警告



電源プラグを
抜く

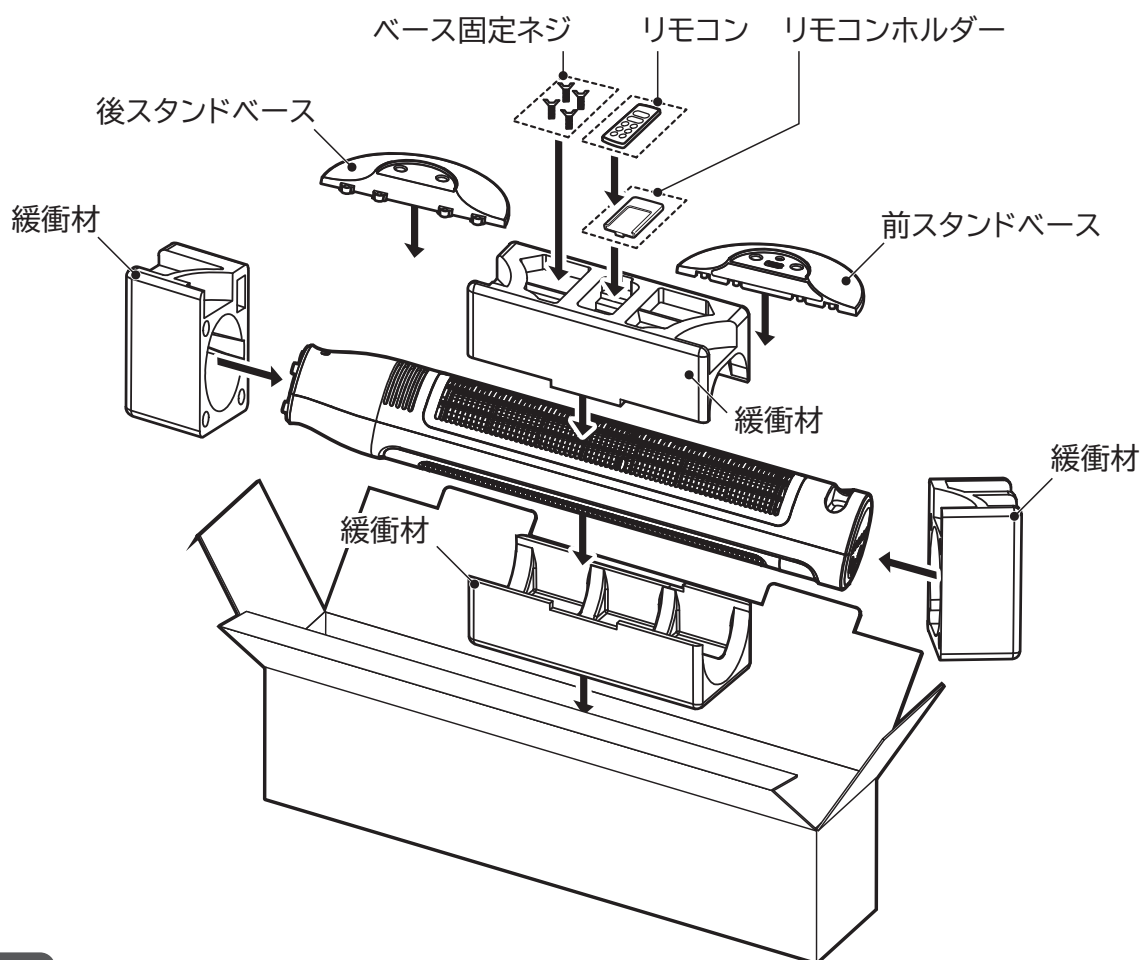


禁止

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。
- 組み立てや取り外しの際は、電源プラグをコンセントから抜く
感電・ショート・発火の原因になります。
- スタンドベースを付けずに運転しない
転倒し、けがの原因になります。

保管のしかた

お買い求めになったときの包装箱に収納し、直射日光を避けて、湿気の少ないところに保管してください。また、電源コードは緩衝材と製品に挟まらないように、ビニール袋を被せて収納してください。スリムファン本体を包装箱へ収納する際は、組み立てと逆の手順で分解し、収納するときは下記および包装箱の表示を参照してください。



ご注意

- 本体、スタンドベースなどの汚れは「お手入れのしかた」→ (P.16) を参照してお手入れを行ったあと保管してください。
- リモコンを長期間使用しない場合は、リモコンから電池を外してください。

お困りのとき

次のような症状のとき、異常でないことがあります。下記を参考にしてもう一度確認してみてください。

症状	ここを確認してください	直しかた
首振り動作中に送風音が大きくなる	●左側へ首振りする時は右側に比べて、送風音が大きくなります。	故障ではありません。
首振り動作が一定ではない	●左右への首振り中に動作が一定ではなく、一瞬止まったりする場合があります。	故障ではありません。
温度センサーの風量切替温度とお部屋の温度計が合わない	●同じ室内でも場所によって温度が異なるため、室内の温度計と差が出る場合があります。	故障ではありません。
停止しても本体が動いている	●「切/入」ボタンを押して、液晶表示が消えても、内部の首振りルーバーは正面を向くまで停止しません。	故障ではありません。
低速運転時や首振り運転中の音が気になる	●モーターや首振りモーターなどの運転音です。	故障ではありません。
風量が変わるときや設定風量によっては「ウォーン」等の音がする	●モーターの回転を制御するときに発生する特有の音です。	故障ではありません。
運転開始後「カチカチッ」等の音がする	●運転開始の数秒間はモーターから音がします。	故障ではありません。
ファンが回転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●「切/入」ボタンは押しましたか？ ●ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか？ ●チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ●運転中、送風口に何か異物が入り、ファンの回転を強制的に止めていませんか？ 	<p>電源プラグをコンセントに差し込んでください。</p> <p>「切/入」ボタンを押してください。</p> <p>チャイルドロックを解除してください。 → (P.15)</p> <p>ファンの回転を止めているものを取り除き、電源プラグをコンセントから抜き再度入れなおして操作、または約10秒以上経ってからリモコン/本体操作してください。</p> <p>※異物を取り除いて、すぐに操作入力してもファンは回転しません。 モーターの安全制御で回転を止めておきますので、約10秒以上経ってから操作してください。</p>
操作部やその周囲があたたかい	●「切/入」ボタンを含むタッチキーや表示は正常ですか？	故障ではありません。内部の基板の消費電力が約0.8Wあります。その熱量の影響です。

症状	ここを確認してください	直しかた
タッチキー操作を受けつけない	<ul style="list-style-type: none"> ●アイコン以外をタッチしていませんか？ ●タッチキーに汚れや水滴などが付着していませんか？ ●操作する手に手袋やばんそうこう等をして操作していませんか？ 又、つめで操作していませんか？ ●チャイルドロックを設定しませんでしたか？ 	<p>操作したいアイコンをしっかりとタッチしてください。 文字をタッチしても受け付けません。 乾いた布などでしっかりとふき取ってください。</p> <p>操作するときは、直接指で操作してください。</p> <p>チャイルドロックを解除してください。 → (P.15)</p>
リモコンで動作しない (ときどき動作しない)	<ul style="list-style-type: none"> ●「切/入」ボタンは押しましたか？ ●リモコンの電池が消耗していませんか？ ●電池の入れかた (⊕⊖の方向) が間違っていないですか？ ●入タイマーは入っていませんか？ ●チャイルドロックを設定しませんでしたか？ ●インバーター照明器具を使用している部屋や、リモコン受信部に直射日光などの強い光が当たる場所で使用していませんか？ ●リモコン送信部と受信部の間に障害物はありませんか？ 	<p>「切/入」ボタンを押してください。 電池を交換してください。</p> <p>電池を正しく入れ直してください。</p> <p>もう一度「切/入」ボタンを押してください。 チャイルドロックを解除してください。 → (P.15)</p> <p>本体向きや位置を変えてください。</p> <p>障害物を取り除いてください。</p>
風量が弱い	<ul style="list-style-type: none"> ●何かが吸込み口をふさいでいませんか？ ●吸込み口・吸気フィルターにほこりがたまっていますか？ 	<p>ふさいでいるものを取り除いてください。</p> <p>ほこりを掃除機で取り除いてください。 こまめなお掃除をおすすめします。 → (P.16)</p>
自動で運転停止した	<ul style="list-style-type: none"> ●切タイマーを設定しませんでしたか？ ●入タイマーを設定しませんでしたか？ ●おやすみ運転を設定しませんでしたか？ 	<p>切タイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。→ (P.14)</p> <p>入タイマーのみの設定をすると、自動的に運転が止まります。→ (P.14)</p> <p>入タイマーで運転を開始した場合、約2時間で運転を停止します。→ (P.14)</p> <p>おやすみ運転で切タイマーを設定しない場合は、約10時間、または2時間で運転停止します。→ (P.12)</p>
液晶表示が暗くなり、 操作音がしない	<ul style="list-style-type: none"> ● 減灯&消音を設定しませんでしたか？ 	<p>減灯&消音を押して解除してください。 → (P.15)</p>

仕様・性能

型式	HSF-DS500E
定格電圧	100 V (50/60Hz)
定格消費電力※1※2	18W
最大風速※1※3	310m/min
風量※1※3	5.8m ³ /min
外形寸法	幅280×奥行280×高さ940mm
質量	約3.7kg
コードの長さ	約1.7m
風量設定	1～6の6段階
切・入タイマー	1～9時間(1時間毎)
首振り角度	約55°(内部首振り)
リモコン	あり

※1 風量最大運転時の値です。

※2 首振り運転のときの値です。

※3 測定条件：送風口を上中下の3等分に分け、各部中央3ヶ所の送風口から算出した数値の平均値

日立家電メンバーズクラブのご案内

※マイページ(日立の家電品お客様サポート)は、日立家電メンバーズクラブに名称を変更しました。

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

①コードを読み取る



②画面の案内に従って 家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。保証書または製品本体をご確認ください。

・コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合がございます。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのとき」をご確認ください。また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」や「使いかた動画」など各種情報をご覧いただけます。

「日立家電品サポートページ」はこちら 

※下方の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 



製品情報や使いかたに関するご相談

機能・操作・設定などのご相談ができます。

TEL 0120-8802-28

携帯電話 050-3152-2828 (有料)


FAX 050-3135-2134 (有料)

■受付時間 9:00~17:30(月~土)
9:00~17:00(日・祝日)
年末年始は、休ませていただきます。
※2023年4月より日・祝日休業。

修理に関するご相談

修理のご依頼やご相談ができます。

24時間、修理のご依頼ができる

「Web修理受付」はこちら 

日立家電 修理web 

TEL 0120-3121-68

携帯電話 0570-0031-68 (有料)

FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間 9:00~18:00(月~土)
9:00~17:00(日・祝日)



部品の ご購入に ついて

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えてお掛け直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy>をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

愛情点検



長年ご使用のスリムファンの点検を!

●スリムファンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年間です。

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか?

●スイッチを入れても時々ファンが回転しないことがある。
●回転が遅い。または回転が不規則である。●回転中に異常な音や振動がする。●モーター部が異常に熱い。●焦げ臭い“におい”がする。●その他の異常がある。●電源コードが折れ曲がったり破損している。●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなったりと不安定。

ご使用中
止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄について 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります



【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件 日本産業規格 (JIS C9921-1) による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz / 60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置(取扱説明書による)
負荷条件		定格負荷(風速)(取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8(h / 日)
	1日使用回数	5(回 / 日)
	1年間の使用日数	110(日 / 年)
	スイッチ操作回数	550(回 / 年)
	首振運転の割合	100(%)

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

長期使用についてのご相談は日立長期使用製品安全表示制度窓口へ

TEL 0120-3121-11

携帯電話 050-3155-1111 (有料)

(受付時間)9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日) 年末年始は、休ませていただきます。

- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

保証書(裏表紙)

●この商品は保証書付きです。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げから一年間です。

修理を依頼されるときは(持込修理)

「お困りのとき」→(P.18)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

[持込修理対象商品]

なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

このスリムファンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

●商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品等は改良等のため、予告なく一部変更することがあります。

ご転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」→(P.21)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。	部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
-----	--	-----	--

日立縦形扇風機 スリムファン保証書 持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

型式	HSF-DS500E	※お買い上げ日	保証期間
		年 月 日	本体： 1年
※お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電 話 (_____)		
※販売店	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電 話 (_____)		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、輸送などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 業務用に使用されて生じた故障および損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合にはご相談窓口→(P.21)にご相談ください。
 - 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口→(P.21)にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「保証とアフターサービス」→(P.23)をご覧ください。

修理メモ

 日立グローバルライフソリューションズ株式会社 〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問合せ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68
詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。